

基礎技術の応用

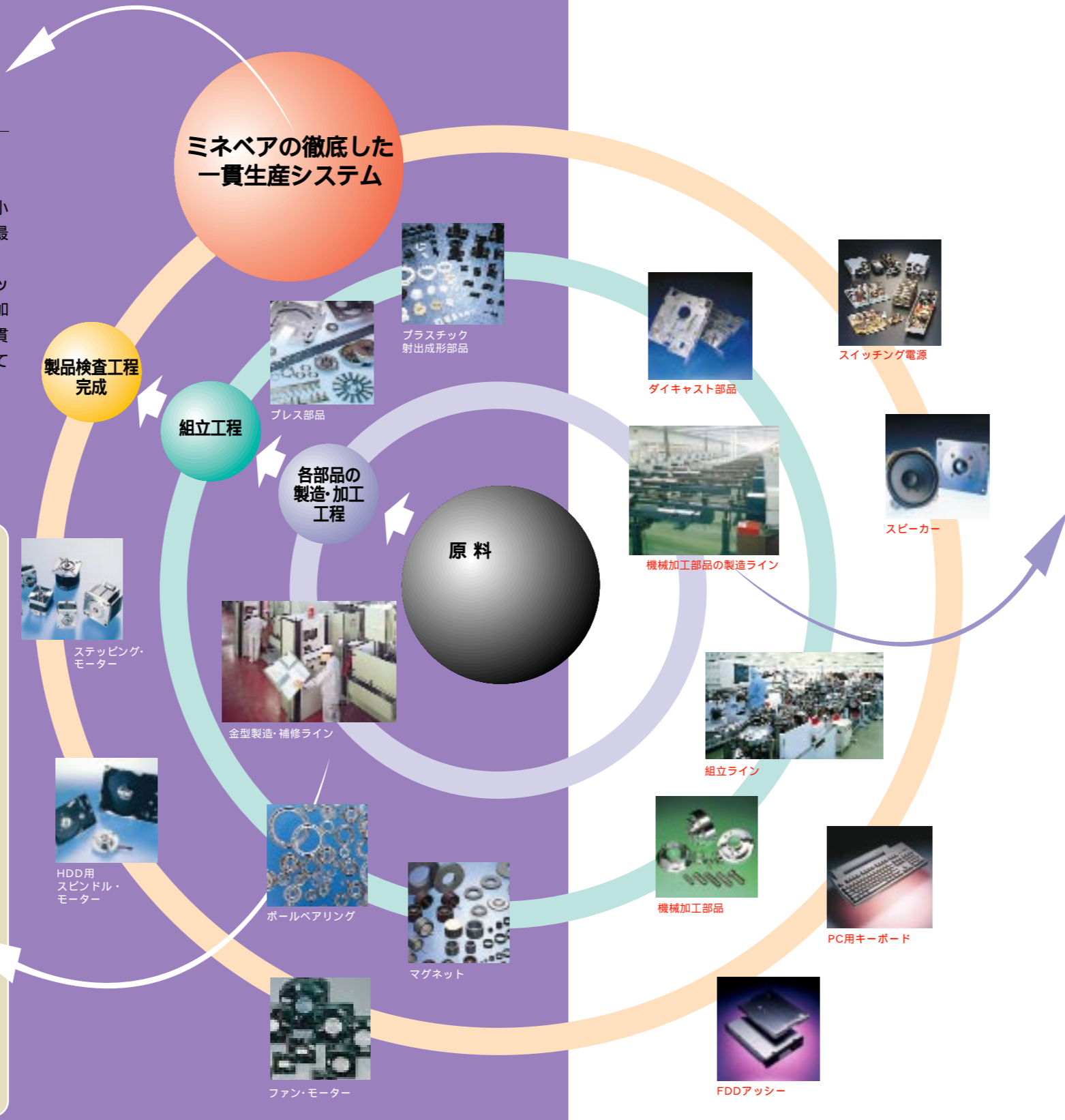


市場の拡大と開拓を実現するミネベアの
一貫生産体制

貝沼由久 専務取締役
欧米地域営業本部長兼業務本部長

ミネベアの主力製品であるボールベアリングや小型モーターなどの精密部品の品質を高め、かつ量産するために最も効果的なのは、個々の構成部品の精度と供給力を高めることです。

ミネベアは金型の製造・補修をはじめ、プレス部品、プラスチック射出成形部品、ダイキャスト部品、シャフトやギアなどの機械加工部品からマグネットに至る構成部品を内製して組み立てる一貫生産体制を確立し、高品質製品のタイムリーな量産を可能にしています。



T O P I C

反射型カラー液晶用フロントライト

ミネベアが新たに開発した「反射型カラー液晶用フロントライト」は独自開発した設計技術と高度なプラスチック射出成形加工技術を応用し、表面に多数の微細プリズムを形成した透明なアクリル板と白色発光ダイオード光源を組み合わせた「導光板」です。反射型カラー液晶の前面に取り付けることにより画面を明るくし、暗い場所での使用を可能にする機能を持ちますが、従来製品に比べて消費電力が少なく、軽量でコンパクトという特長を持つため、モバイル用途に最適なフロントライトとして需要の拡大が期待されます。

更なる市場を拓けるミネベアの製品

「内製を軸とした精密加工技術」と「量産技術」、「研究開発」が結び付いて産み出されるミネベアの各種精密部品は、普及と高性能化が加速しているパソコンをはじめとする情報通信関連機器や家電製品向けに数多く使用されており、更にデジタル化や、PDA(携帯情報端末)などモバイル機器の普及、自動車に搭載される電装品の高性能化など新たな市場からの需要の増大も期待されます。

様々な機器に使用されるミネベアの製品

